

令和6年度 作木中学校区小中一貫教育グランドビジョン

作木小中一貫教育目標

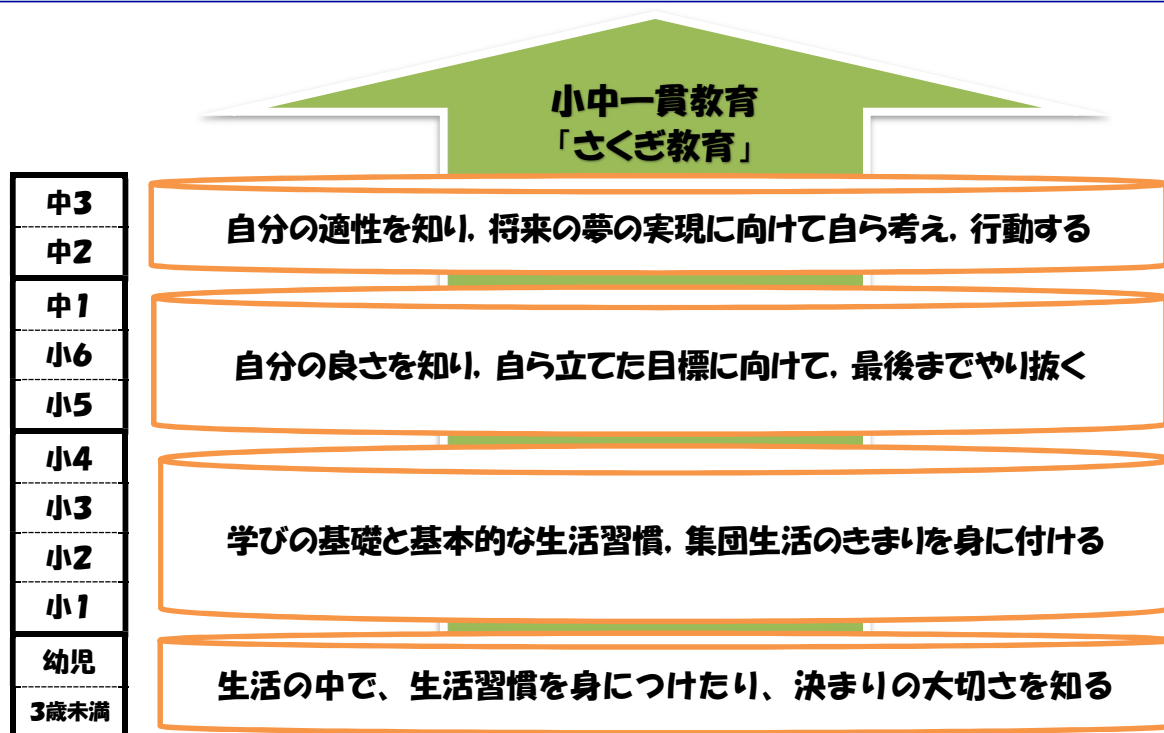
ふるさと作木を愛し、新しい時代をたくましく生きる児童生徒の育成

作木中学校区小中一貫教育のねらい

9年間を見通し、作木小・中の学びをつなぐ教育活動を推進することを通して、児童生徒一人一人の可能性を伸ばし、将来をたくましく生きる資質・能力を身に付けさせる。

令和6年度 研究主題

＜研究主題＞ 自分を理解し、しっかり考え判断し、表現することができる児童生徒の育成
～コミュニティ・スクールの推進をとおして～



知 確かな学力

- ・主体的な学びの推進
- ・学習規律の統一
- ・ノート交流、ノート指導
- ・出前授業
- ・各種学力調査の結果分析
- ・合同授業研究

体 健やかな体

- ・保・小・中合同運動会
- ・体力向上のための取組
- ・児童生徒の実態・課題の交流
- ・食育

コミュニティ・スクールの推進 (学校・地域・家庭との協働)

- ・課題、目標、ビジョンの共有
- ・「地域の人が集う」学校づくり
- ・子どもを伸ばすために、「人・もの・情報」の共有とその活用
- ・基本的生活習慣の確立
- ・家庭学習・読書の習慣化

徳 豊かな心

- ・地域の人材を活用した学習活動
- ・読書に関する取り組み
- ・小中合同遠足
- ・生徒指導に係わる連携
- ・生徒指導規程による一貫した指導

オリジナル・コアカリキュラム

- ・作木ふるさと学習の充実
- ・コアカリキュラムの充実

＜育成したい資質・能力＞

	3歳未満	幼児	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
育てたい 資質・能力	生活の中で、生活習慣を身につけたり、決まりの大切さを知る。		学びの基礎と基本的な生活習慣、 集団生活のきまりを身に付ける。				自分の良さを知り、 自ら立てた目標に向 けて、最後までやり 抜く。			自分の適性を知り、 将来の夢の実現に向 けて自ら考え、行動 する。	
① 知識及び 技能	豊かな体験を 通して、感じたり、 気付いたり、分かったり、 できるようになっていく。	豊かな体験を 通して、感じたり、 気付いたり、分かったり、 できるようになっていく。	各教科の基礎 的・基本的な知 識及び技能の 定着		各教科の基礎的・ 基本的な知識及 び技能の定着		各教科の基礎的・基 本的な知識及び技能 の定着			各教科の基礎的・基 本的な知識及び技能 の定着	
② 思考力 ・判断力 ・表現力	○気付いたり、 できるようにな ったことを使 って生活したり、 遊んだりする。	○気付いたり、 できるようにな ったことを使 い、考えたり、 試したり、工 夫したり表現 したりする。	○様々な情報も とに、判断す ることができる。 ○自分の考え や思いを伝え ることができる。 ○他者の考え 聞くことがで きる。		○様々な情報も とに、考え判断 することができる。 ○自分の考えや 思いを適切な 表現を用いて 伝えることが できる。 ○他者の考えを 受け入れるこ とができる。		○様々な情報や根拠 をもとに考え判断 することができる。 ○自分の考えや思 いを、伝わりやす い表現を用いて 伝えることが できる。 ○他者の考えを 受け入れ、他 者と協働する ことができる。			○様々な情報や根拠 をもとに、しっ かり考え判断 することができる。 ○自分の考えや 思いを相手に 応じた表現 を用いて分 かりやすく 伝えること ができる。 ○他者の考 えを受け 入れ、他 者と協働 し、課題 を解決す ることが できる。	
③ 学びに向 かう力	○自分の気持 ちを十分に 出し受け止 めてもら い、保育 士との信 頼関係 の中で 安心し て過 ごす。	○相手の話を 理解し、自 分の思 いや、 考えを 相手 にわ かる よう 伝え る。	○身近な課題 に対して見 通しを持 って粘 り強く 取り 組むこ とが でき る。 ○自分の学 び方 につ いて、 振り 返る こと が でき る。		○自身や身近 な人が 関わる 課題 に対 して 見通 しを持 って 粘り 強く 取り 組む こと が でき る。 ○自分の学 び方 につ いて、 振り 返り、 改善 する こと が でき る。		○日本や世界 の魅力 や問題 に目を 向け つつ、 自分 や身 近な 人が 関わる 課題 に対 して 見通 しを持 って 粘り 強く 取り 組む こと が でき る。 ○自分の学 び方を 理解 し、自 らの 学習 を振り 返り、 改善 する こと が でき る。			○日本や世界 の魅力 や問題 に目を 向け つつ、 自分 や身 近な 人が 関わる 課題 に対 して 見通 しを持 って 粘り 強く 取り 組む こと が でき る。 ○自分の学 び方を 理解 し、自 らの 学習 を調整 するこ とが でき る。	
④ 自己理解	○保育士や友 だちとの関 わりの中 で、一緒 に行動 したり、 同じ遊 びを楽し む。	○仲間意識 が高まり、 協力し たり、役 割を分 担しな がら活 動する ことの 楽しさ に気付 く。	○自分の好き なこと嫌 いなこ とをは っきり 言う。 ○友達と仲 良く遊 び、助 け合 う。 ○お世話 になっ た人な どに感 謝し親 切にし る。		○自分のよい ところを 見つけ る。 ○友達のよ いところ を認め、 励まし 合う。 ○自分の生 活を支 えている 人に感 謝する。		○自分の長所 や短所 に気付 き、自 分らし さを発 揮する。 ○話し合い などに 積極的 に参加 し、自 分と異 なる意 見も理 解しよ うとす る。			○自分の良さ や個性 が分か り、他 者の良 さや感 情を理 解し、 尊重す ること が でき る。 ○自分の言 動が相 手に及 ぼす影 響が分 かり、 他者を 大切に した行 動が でき る。 ○自分の悩 みを話 せる人 を持つ。	